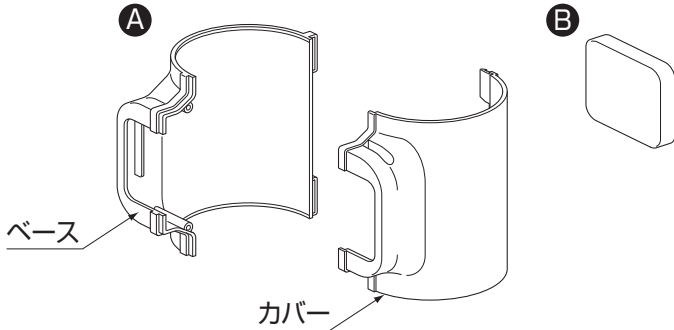
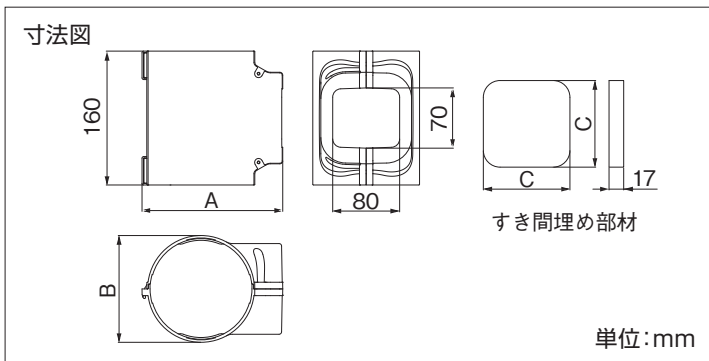


■セット明細 (各部名称)



部品名	材質	数量
Ⓐ TK収納カバー PDTK	PVC	1セット
Ⓑ すき間埋め部材	発泡PE	1
— ビス(M3.5×20)	ステンレス	2



型番	A	B	C
PDTK-90	149	100	94
PDTK-120	168	128	103.5

(注意)

- ・PDTKパーツは、継手背面固定金具PDHを用いて固定してください。
- ※後付け固定をする場合は、継手固定金具PDLを使用してください。
- ・製品を持ち運ぶ際は、落下させないように注意してください。
- 落下時にツメが破損するおそれがあります。

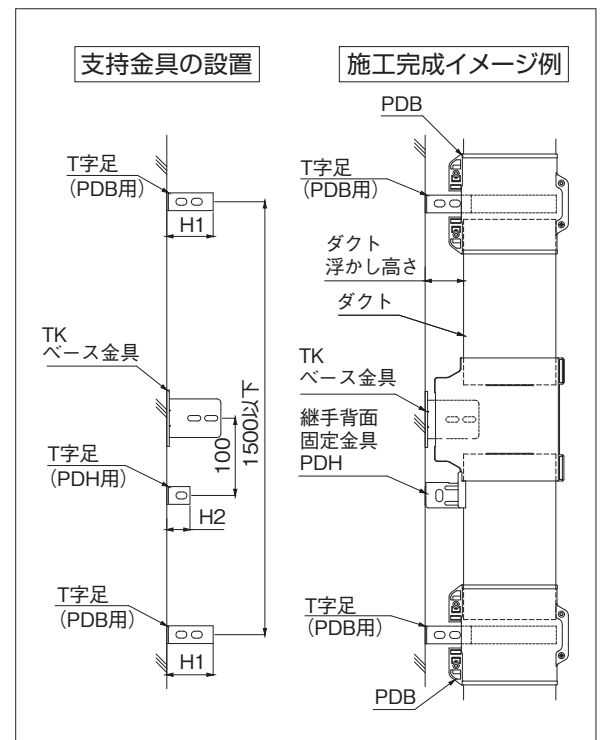
■施工手順

1 配管支持金具の設置

ダクトの浮かし高さに応じて縦引配管固定金具パイブロックTKのベース金具、固定ジョイントPDB用T字足およびPDH用T字足を選定して施工してください。

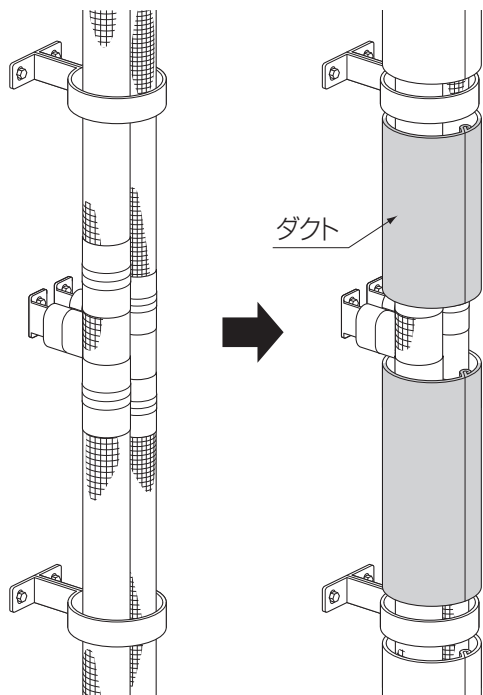
T字足の高さ選定

ダクト 浮かし高さ	PDB用 T字足	PDH用 T字足	適合パイブロックTKの ベース金具
	H1	H2	
60mm	60mm	50mm	TK-B80またはTK-K80 TK-B90またはTK-K90
70mm	70mm	60mm	TK-B90またはTK-K90 TK-B100またはTK-K100
80mm	80mm	70mm	TK-B100またはTK-K100

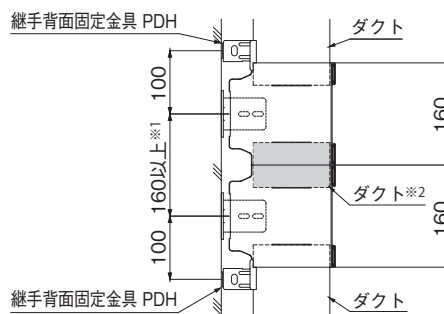
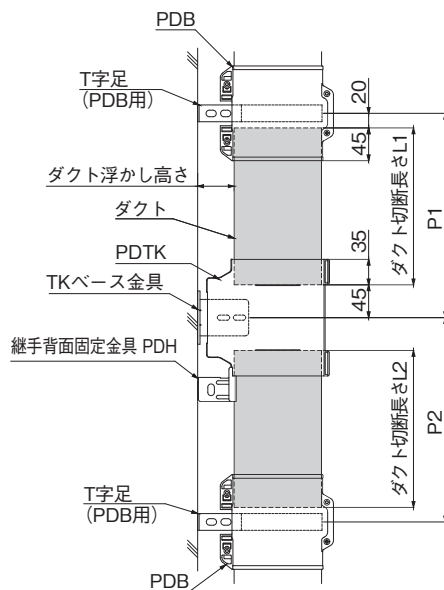


2 ダクトの取り付け

配管の設置を行い、金具ピッチ(P1、P2)に合わせてダクトを切断して取り付けてください。



ダクト切断長さ = 金具ピッチ - 65mm
(L1 or L2) (P1 or P2)



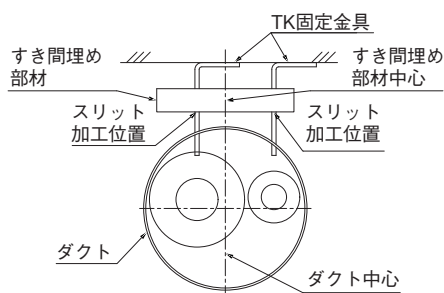
(注意)

※1 パイブロックTKを液管、ガス管にズラして施工する場合は、パイブロックTKのベース金具の位置を管軸方向に160mm以上ズラしてください。

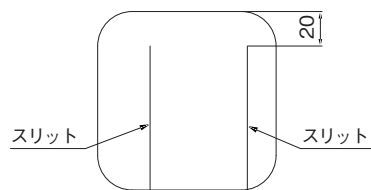
※2 パーツを突き合わせ施工する場合も間にダクトを入れてください。

3 すき間埋め部材のスリット加工および取り付け

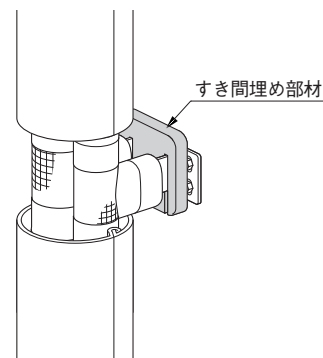
①ダクト中心とすき間埋め部材中心を一致させた状態で、パイブロックTKのベース金具に合わせてスリット加工位置のマーキングを行ってください。



②マーキング位置に沿ってカッターナイフ、ハサミなどで図のようにスリット加工を行ってください。

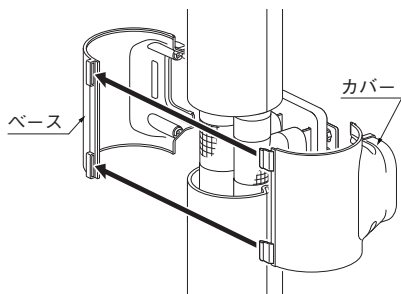


③パイブロックTKベース金具にすき間埋め部材を差し込み、取り付けてください。

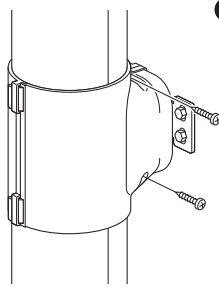


4 パーツの取り付け

①すき間埋め部材を挟みこむように両側からパーツを取り付け、ベースとカバーのツメをカン合させてください。



②パーツをビスで締め付けて固定してください。ベースとカバーがツメカン合されていることを確認してください。



注 パーツのビスは締め込みすぎないようにしてください。締め込み過ぎた場合には、ねじ穴がつぶれるおそれがあります。

5 コーキング処理

壁貫通箇所の近傍では、屋内への雨水侵入防止のため、コーキング処理などを施し、防水処理を施してください。その他の箇所については、必要に応じて防水処理を施してください。